

受注者からの挨拶

令和4年度 佐世保道路 佐世保高架橋南(鋼上部工)工事
受注者: 瀧上工業株式会社・日本鉄塔工業株式会社 JV

本工事は、佐世保中央IC～佐世保みなとIC間の4車線化のうち、主に海上部の佐世保高架橋にて橋桁を架設する工事です。

長期にわたる工事のうちには市街地の夜間道路規制や一時通行止めなど、近隣の方々にはご迷惑をおかけすることもあります。安全を最優先し、工事を進めてまいりますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



【現場代理人】木原 南斗

～安全協議会 安全表彰式～

下記工事において、安全へ大きく寄与したことに際し、各会社へ表彰状を授与しました。

【①】令和4年度 佐世保道路 須崎橋他2橋(鋼上部工)工事

松田建設工業株式会社・・・口石大橋(佐々町口石免)の橋桁架設において、強力なリーダーシップを発揮し、関係作業員を指導するなど積極的に安全意識の向上に努めました。

大瀧ジャッツ株式会社・・・口石大橋における橋桁架設作業において、架設管理に関するシステムを構築することにより、より安全かつ確実な作業を実現しました。

【②】令和2年度 佐世保道路 佐世保高架橋(拡幅)工事(その1)

有限会社モトム建設・・・佐世保高架橋における橋桁架設作業において、架設するための特殊な設備の構造や組立手法に関し提案を行い、難易度の高い橋桁工事を無事完遂しました。

【③】令和2年度 佐世保道路 沖新高架橋他1橋(鋼上部工)工事

株式会社木村建設運輸・・・沖新高架橋(佐世保市天神町)の架設作業を実施するにあたり、現場写真を用いた作業手順書を作成するなど、安全教育を徹底しました。



【①】



【②】



【③】

～佐世保工事事務所 新メンバー紹介～

【R6.7.1着任】 【副所長】後藤 昭彦



7月より副所長として参りました後藤です。前任に引き続き、主に事業の全体管理や工事の安全管理などを担当いたします。4車線化事業においては、皆様のご理解とご協力のもと、現在まで順調に進捗してきたところでございます。引き続き、一日も早い完成を目指して、安全を最優先に工事の進捗を図ってまいりますので、何卒よろしくお願いたします。

長崎県での勤務は初めてとなりますので、休日には近隣の名所観光や、釣りやゴルフなどのレジャーも楽しんでいきたいと思っております。



③大型クレーンによる橋桁架設



④橋面施工中



③架設完了

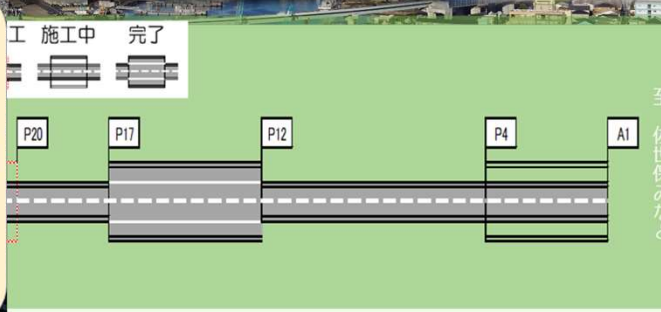


④橋面完成



②吊り支保工設置完了

吊り支保工の内側で橋脚の拡幅作業を実施します。



佐世保高架橋特設サイト
はこちら



舗装仮設プラント 火入れ式

令和6年5月21日に東亜道路工業(株)(相浦舗装工事受注者)主催により、舗装仮設プラントの火入れ式を行いました。

火入れ式を行ったプラントは佐々IC~佐世保大塔IC間の高速道路のアスファルトを供給するプラントです。佐世保道路4車線化では約4万トン(10トンダンプトラックに換算すると約4,000台分)ものアスファルトを製造し、現場に出荷します。

安全を第一に工事を進めてまいりますので、今後とも皆様のご協力をよろしくお願い致します。



舗装工事が本格化！！

施設工事区 工事状況

順調に工事が進んでいます！

雪水対策施設



佐々インターチェンジにて冬季の路面凍結及び積雪対策をするための雪水対策施設新築工事を行っています。周辺にお住まいの方のご迷惑とならないよう細心の注意を払って工事を進めてまいりますのでよろしくお願い致します。

低位置式道路照明

交通監視用カメラ



夜間通行止めに道路照明、交通監視用カメラ等の設備を順次設置しています。お客さまが安全・快適に走行できる環境づくりに取り組んでいます。

工事2件しゅん功しました！

令和3年度 佐世保道路 相浦川橋(鋼上部工)工事 受注者:(株)大島造船所

Q. 施工にあたって特に苦労したことは何ですか？

※1
A. 供用路線と新設桁との離隔が100mm程度と狭小で、かつ、道路照明基礎が障害物となった為、橋桁架設時には供用路線の安全確保のため、橋桁が振れないよう各種対策を講じるとともに、監視員を配置して慎重に工事を進めました。また、既設橋桁を接続し、一体化するため、3次元測量や接続治具を検討し精度よく接続することができました。結果、無事に工事が完了したことに安堵しています。



【現場代理人】元川 貴文

※1・・・供用路線とは、道路として通行可能な道路区間のこと
※2・・・接続治具とは、橋梁の部材同士を固定・接続するための治具のこと

Q. 今回の工事に対するコメントをいただけますか？

※1
A. 本工事では、既設橋桁と新設橋桁の接続、河川に影響が出ないようにダウンザホールハンマー工法の採用や、ウォータージェット工法などを経験でき、今後の糧になりました。今回、いろいろな関係者の協力を得ながら完工できたことに感謝いたします。

※1・・・ダウンザホールハンマー工法とは、地盤を穿孔(掘削)し、基礎杭を打設する工法のこと
※2・・・ウォータージェット工法とは、高水圧でコンクリート等をはつり落とす作業のこと

施工前



施工後



橋面



令和2年度 佐世保道路 佐世保高架橋(拡幅)工事(その1) 受注者:エム・エムブリッジ(株)、瀧上工業(株)、(株)富士ピー・エス JV

Q. 施工にあたって特に苦労したことは何ですか？

A. 本工事は、2kmによる区間のうちの佐世保中央IC側約1/3を施工していた工事です。高架下がベントを設置できない県道上であることから、P C桁・鋼桁共に特殊な架設方法を用いて施工したこと、橋脚はP C脚と鋼製梁の複合構造を採用している点が特に苦労しました。

※1・・・ベントとは橋梁の架設において橋体などを支持するため設ける仮の支柱



【現場代理人】上田 浩之

Q. 今回の工事に対するコメントをいただけますか？

A. 引き続き、工事を遂行中であり、令和8年9月までの工事予定です。安全快適なインフラ整備に貢献できますように、引き続き安全・品質・工程を守り工事を進めてまいります。

橋桁運搬中



橋桁架設中



橋桁架設完了

